

学校経営方針

～子どもたちの「明日」を見据えた教育活動を推進するために～

吹田市立山田東中学校
校長 山口 廣治

I. 学校経営基本方針

未来を切り拓き、創造できる生徒の育成をめざし、憲法、教育基本法、学校教育法、学習指導要領、『令和の日本型教育』の構築を目指して(答申)」等の関係法令等に基づき、また、『わが都市(まち)すいたの教育ビジョン』、吹田市教育委員会の指導事項に則り、時代の急激な変化や社会・子どもたちの多様化、地域や学校の実態を十分に踏まえ、本校の教育目標の達成に向けた重点目標と諸教育計画を定める。

1. 学校経営ビジョン（めざす学校像）

～保護者・地域の方々が「子どもの未来を託すことができる学校」を目指して～

- (1) 生徒が学ぶ喜びを知り、自分のよさや可能性を実感できる学校
- (2) 保護者・地域から信頼され、子どもの未来に向け、ともに歩む学校
- (3) 予測困難な時代の中、子どもの未来を切り拓く教育が実現できる学校
- (4) 教職員が希望と誇りを持ち、互いを尊重、協力し、高め合える学校

2. 学校教育目標

- (1) 健康な心と体の育成
- (2) 豊かな創造力と国際性
- (3) 自由・自律と公共の精神

3. めざす子ども像（中学校ブロックとしての「めざす子ども像」）

- (1) 自らを律し、自他ともに大切にできる子
- (2) 考え、聞き、判断できる子
- (3) 自分で考え、表現し、行動していく子

Ⅱ. 学校経営方針 本年度の重点課題

『急激に変化する時代の中にあっても、不変である互いの人格を尊重し、立場を超えて学び合い、子どもの未来を切り拓く教育を創造する』

1. 豊かな人間性をはぐくむ人権教育の推進

- (1) 人権を尊重し、他者を思いやり、共感し、寄り添うことができる生徒の育成
- (2) 相手の立場に立って考え、利他の心を持ち行動できる生徒の育成
- (3) 教職員の人権意識、人権感覚を高め、生徒の豊かな心の育成につながる深い学びを目指した実践的な研修の実施

2. 未来につながる「深い学び」の実現、人生を豊かにし生きることができる生徒の育成

- (1) 全教科を通じて、学ぶ意味、喜びを実感できる授業づくり
- (2) 生徒が何を学び、何ができるようになったかが明確な魅力ある授業づくり
～『主体的・対話的で深い学び』の具現化のために～
- (3) 未知の状況にもあきらめず、学びを生かし、課題解決に向け取り組むことができる『思考力・判断力・表現力』の育成をめざした授業づくり

3. 地域・保護者から信頼される学校づくりの推進

- (1) 「不易」と「流行」を両軸とした時代に求められる学校・家庭・地域の連携
- (2) あらゆる機会を通じ学び続ける教職員相互の協働、資質・能力、学校力の向上
- (3) 守り育ててもらった地域に感謝し、貢献できる生徒の育成